

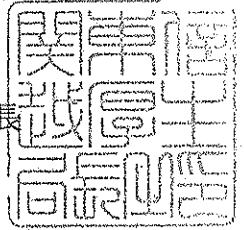


関 厚 発 0909 第 62 号

平成 22 年 9 月 9 日

山梨県知事 殿

関東信越厚生局長



医療安全に関するワークショップの受講者の推薦について（依頼）

平素より、医療安全施策の推進にご尽力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、当厚生局では、平成22年度の医療安全週間に合わせ、「平成22年度医療安全に関するワークショップ」を、下記1のとおり開催することと致しました。

つきましては、下記2にご留意いただき、10月5日（火）までに受講者をご推薦くださるようお願い致します。

なお、ご推薦にあたっては、推薦名簿様式（別紙1及び別紙2）を作成のうえご提出願います。

記

1. 開催概要 『平成22年度医療安全に関するワークショップ』
平成22年11月15日（月）～19日（金）
- ・別添1 「平成22年度医療安全に関するワークショップ実施要領」
 - ・別添2 「平成22年度医療安全に関するワークショッププログラム」

2. 推薦枠
- | | |
|------|--------------------|
| 推薦枠1 | <u>3医療機関（3名）程度</u> |
| 推薦枠2 | <u>1名程度</u> |
| 推薦枠3 | <u>4名程度</u> |

- ・別添3 「医療安全に関するワークショップ受講者推薦要領」 参照

【担当】

関東信越厚生局 健康福祉部 医事課 佐藤 大和
〒330-9713 さいたま市中央区新都心1番地1
さいたま新都心合同庁舎1号館7階
TEL 048-740-0202（直通）
FAX 048-601-1331
e-mail satou-yamato@mhlw.go.jp

平成22年度医療安全に関するワークショップ実施要領

1 目的

医療安全の推進に資する知識の習得や事例検討等を行うことにより、医療機関の安全管理者等の資質向上を図り、もって医療安全の向上を図ることを目的とする。

2 主催者

厚生労働省関東信越厚生局

3 開催時期

平成22年11月15日(月)から19日(金)迄の5日間

4 開催場所

埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1 さいたま新都心合同庁舎1号館6階 共用会議室6-A

5 内容等

別添2プログラム参照

6 対象者及び募集人数(1) 医療機関職員 …… 【募集人数:約90名】

・医療機関の医療安全管理者

(管理者から安全管理の権限を委譲され業務を担当する実務者、又は、その任に当たる予定の者)

ただし、医療安全管理業務の専従、専任等は問わず、以下の優先順に受講者を選定する。

1)今後、医療安全対策加算の施設基準の届け出予定の中小医療機関(概ね300床以下)の職員

2)今後、医療安全対策加算の施設基準の届け出予定の上記以外の医療機関の職員

3)既に、医療安全対策加算の施設基準の届け出済みの中小医療機関(概ね300床以下)の職員で、所定の研修を修了していない医療安全管理者

4)上記1)~3)に該当しないが、医療機関において医療安全管理体制の中心的役割を担う者

(2) 行政機関職員 …… 【募集人数:若干名】

・行政機関における、医療安全に係る業務の担当者等(医療安全支援センター職員等)

ただし、原則として、募集枠は各都県あたり1名とする。

※(1)(2)いずれの場合も5日間すべてのプログラムの受講が可能とする。

(3) 医療機関の管理者 …… 【募集人数:約40名】

・医療機関の管理者(病院長、副院長等)についてはプログラムの一部(初日、2日目及び5日目)のみ受講可能とする。

7 受講者の推薦及び決定

(1)関東信越厚生局長は、受講者の推薦を都県知事に依頼する。

(2)都県知事は、推薦者を選定し、関東信越厚生局長に通知する。

(3)関東信越厚生局長は、都県知事より推薦のあった者について、受講者を決定し、当該都県に通知する。

(4)都県知事は、当該受講者に対して必要な事項を通知する。

8 修了証等

プログラムを全て受講した場合は、医療安全対策加算の施設基準の届け出に必要な要件を満たす研修の修了証を交付する。やむを得ない事情(体調不良等)により、一部のプログラムを受講しなかった場合には、受講したプログラム内容等を記載した証明書を発行する。

ただし、医療機関の管理者等で、プログラムの一部のみを受講した者には証明書を発行しない。

9 経費

ワークショップ開催に要する経費は、原則、主催者側の負担とするが、受講者の旅費、食費、宿泊費等の経費は、受講者の負担とする。

平成22年度医療安全に関するワークショッププログラム

別添2

《平成22年11月15日～11月19日》

11月15日	プログラム	担当講師
9:00～	受付	
9:30～ 9:40	オリエンテーション	
9:40～ 9:50	開講式	関東信越厚生局長
9:50～ 11:20	医療安全施策の動向	渡辺真俊氏（厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長）
11:20～ 11:30	休憩	
11:30～ 12:20	医療安全支援センターについて	花島毅氏（東京都福祉保健局医療政策部医療安全課指導係長）
12:20～ 13:20	昼食	
13:20～ 15:20	医療安全管理者の役割と業務の実際（総論）	長谷川幸子氏（日本医科大学付属病院副看護部長）
15:20～ 15:30	休憩	
15:30～ 17:30	中小病院の医療安全研修の方法	嶋森好子氏（東京都看護協会会長）

11月16日	プログラム	担当講師
9:30～	開場	
10:00～ 12:00	医療事故発生時の対応と訓練	寺井 美峰子（聖路加国際病院リスクマネージャー）
12:00～ 13:00	昼食	
13:00～ 17:00	真実説明に基づく安全文化の醸成	埴岡健一氏（日本医療政策機構理事） 渡邊剛治氏（全国社会保険協会連合会事業部企画情報課医療安全対策室長） 内野直樹氏（社会保険相模野病院病院長）

11月17日	プログラム	担当講師・ファシリテータ
9:30～	開場	
10:00～ 12:00	KYT（危険予知トレーニング）の基礎知識と演習 （講義、演習、グループワーク、発表）	安井はるみ氏（医療法人社団あんしん会四谷メディカルキューブ看護部長） ※ファシリテータ
12:00～ 13:00	昼食	加藤節子氏（小田原市立病院医療安全管理者） 戸田由美子氏（東名厚木病院医療安全管理室長）
13:00～ 17:00	KYT（危険予知トレーニング）の基礎知識と演習 （講義、演習、グループワーク、発表）	竜トシ子氏（聖マリアンナ医科大学病院医療安全管理室）

11月18日	プログラム	担当講師・ファシリテータ
9:30～	開場	
10:00～ 12:00	RCA（根本原因分析）の基礎知識と演習 （講義、演習、グループワーク、発表）	古田康之氏 （亀田メディカルセンター医療安全管理室セイフティーマネージャー） ※ファシリテータ
12:00～ 13:00	昼食	高澤弘美氏（労働者健康福祉機構千葉労災病院医療安全管理部） 松浦真理子氏（東京厚生年金病院医療安全管理室）
13:00～ 17:00	RCA（根本原因分析）の基礎知識と演習 （講義、演習、グループワーク、発表）	

11月19日	プログラム	担当講師
9:30～	開場	
10:00～ 11:30	医療過誤被害者遺族の立場から医療者に望むこと	永井裕之氏（医療の良心を守る市民の会代表）
11:30～ 12:30	昼食	
12:30～ 14:00	医療安全対策としての内服薬処方せんの記載方法 の標準化について	医療安全対策専門官（関東信越厚生局健康福祉部医事課）
14:00～ 14:10	休憩	
14:10～ 16:40	医療事故の当事者となった職員への対応 （講義、演習、グループワーク）	山内桂子氏 （東京海上日動メディカルサービス(株)メディカルリスクマネジメント室主席研究員）
16:40～ 17:00	閉講式	関東信越厚生局長

医療安全に関するワークショップ受講者推薦要領

受講者の推薦にあたっては、下記を参考にいただき、各都県の推薦枠を越える場合であっても、可能な限りご推薦下さい。（状況により受講できる場合があります。）

推薦名簿様式（別紙1及び別紙2）については、別途、電子ファイルを担当者様に送信させていただきますので、提出の際は書面及びメールにてご提出をお願いいたします。

記

○本ワークショップは、診療報酬上の医療安全対策加算の取得要件である国が主催する5日程度の研修として実施しております。

○推薦枠1

- ・医療機関の医療安全管理者又は、その任に当たる予定の者であって下記に該当する者
- ①医療安全対策加算を未取得の中小医療機関（概ね300床以下）の職員
- ②医療安全対策加算を未取得の上記以外の医療機関の職員
- ③医療安全対策加算を取得済みの中小医療機関（概ね300床以下）の職員で、所定の研修を修了していない医療安全管理者
- ④上記①～③に該当しないが医療安全管理体制の中心的役割を担う者

○推薦枠2

- ・行政機関において医療安全に係る業務を担当する者（医療安全支援センター職員等）

※推薦枠1、2については5日間すべてのプログラムを受講可能な者をご推薦ください。

○推薦枠3

- ・医療機関の管理者（院長・副院長等）
- 初日、2日目及び5日目については、医療安全施策の動向や医療安全の基本的事項に関するプログラムであり、医療機関の管理者（院長・副院長等）の受講が可能ですので、各医療機関に推薦枠1の受講者を募る場合、その旨を併せてお知らせ願います。
- また、受講を希望する医療安全管理者と同一医療機関からの参加も妨げません。

※推薦枠3については、原則として3日間すべてのプログラムを受講可能な者をご推薦ください。

※医療機関の安全管理者である医療機関の管理者（病院長、副院長等）は、医療機関の安全管理者として、推薦枠1にてご推薦ください。

○その他ご不明な点がございましたら、当局までご連絡願います。

推薦名簿様式（推薦枠2）

都県名

○行政機関職員

推薦 順位	官署名	病床数	施設基 準取得 の有無	受講者氏名	ふりがな	年 齢	性 別	役職名	e-mailアドレス
1									

推薦名簿様式（推薦枠3）

○医療機関の管理者等

推薦 順位	医療機関名	病床数	施設基 準取得 の有無	受講者氏名	ふりがな	年 齢	性 別	役職名	e-mailアドレス	受講日程		
										11 / 15	11 / 18	11 / 19
1	国立厚生局病院	300	無	厚生 太郎	こうせい たろう	60	男	病院長	kousei-tarou@mhlw.go.jp	○	○	○
1										○	○	○
2										○	○	○
3										○	○	○
4										○	○	○

※原則として、3日間の全プログラムについて聴講可能な者を推薦して下さい。
業務の都合等やむを得ない理由により、聴講が不可能なプログラムがある場合は、受講日程を訂正してください。